

## 窓の断熱改修の図面や撮影方法

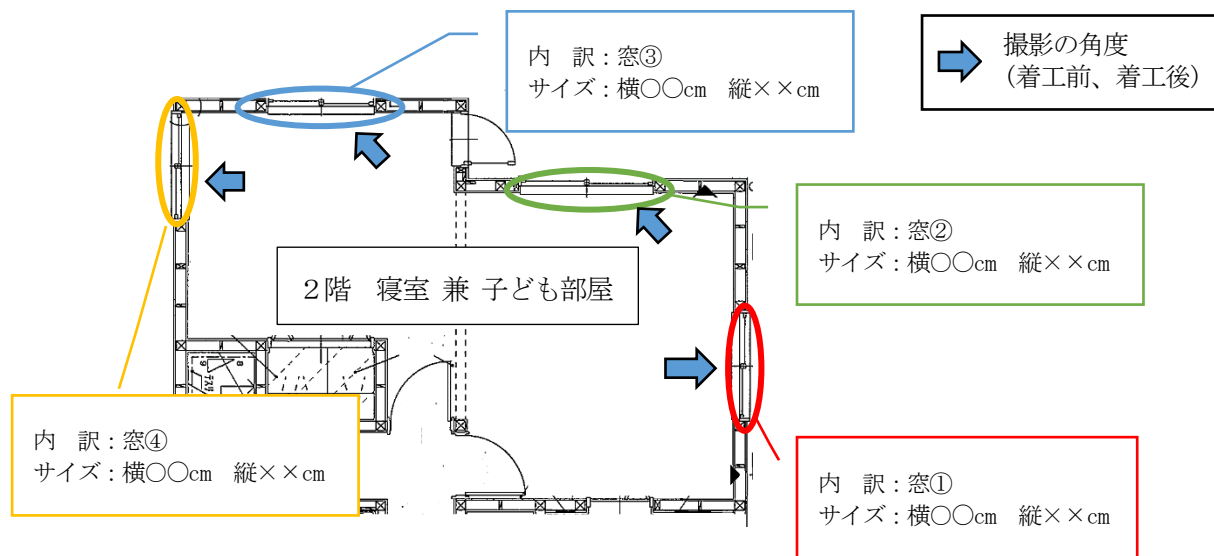
### □平面図・立面図

- ・平面図及び立面図について断熱改修した窓の場所が分かるようにマーカ等をしてください。その際、別途提出している工事請負契約書等の写しに記載されている内容が分かるように、マーカ等をしてください。
- ・写真がどの角度から撮影されたものなのか矢印で表示してください。

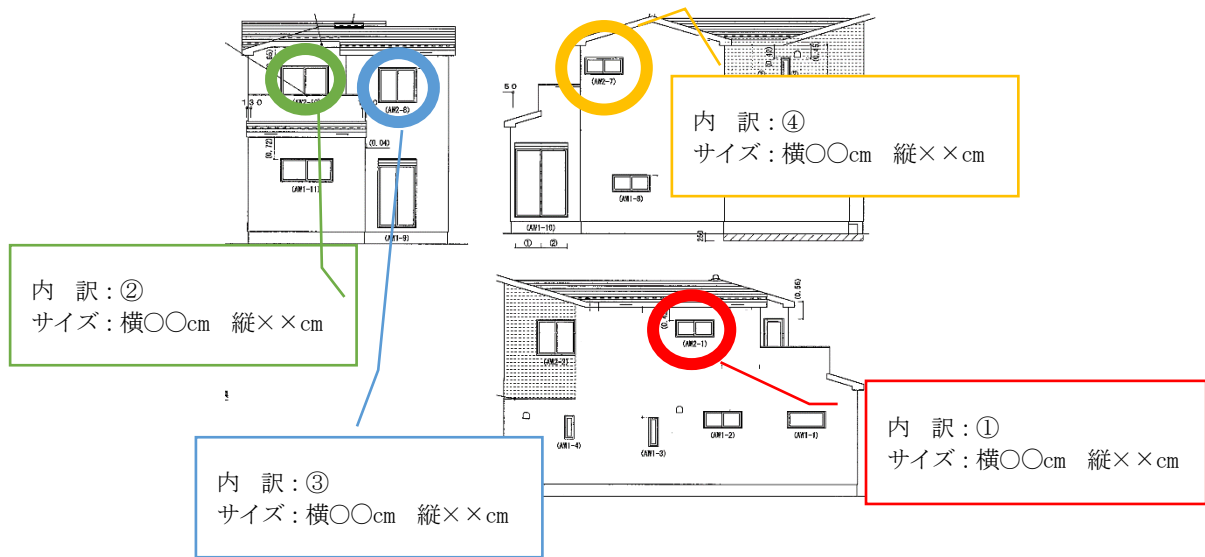
【工事請負契約書等の内訳】※下記は簡略して作成されています。

費用内訳					
窓①	部材購入費	円	窓③	部材購入費	円
	取り付け費	円		取り付け費	円
	解体撤去費	円		解体撤去費	円
窓②	部材購入費	円	窓④	部材購入費	円
	取り付け費	円		取り付け費	円
	解体撤去費	円		解体撤去費	円

### 【平面図の例】



## 【立面図の例】



## □撮影方法

- ・必ず工事着工前と工事着工後の写真を撮影してください。
- ・対象設備の設置が完了したことが分かるように撮影をしてください。  
※ガラス交換等で工事着工前と工事着工後の変化が分かりにくい場合は、
  - ・工事作業中の写真も撮影する
  - ・新しいガラスであることを証明するシールを残したまま撮影するなど対応頂き、設置が完了していることを証明できるように準備してください。
- ・工事着工前と工事着工後で、できる限り同じ角度から撮影をしてください。
- ・設置したすべての窓を撮影してください。
- ・設置した窓全体を撮影してください。
- ・カーテン、障子や雨戸は外し、障害となりうるもの（机、棚、観葉植物等）は除いてから撮影してください。